

## ごあいさつ

皆様におかれましては、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が日本で蔓延し始めて1年が経過いたしました。未だ収束には程遠い状況です。日本は世界にくらべると、比較的犠牲者が少ないですが、決して成功しているとは言えません。感染症対策に成功している「台湾」と比較してみると、なぜ日本が対策に失敗しているかが良くわかります。台湾の成功の大きな要因として、①SARSを経験した②WHOや中国の情報を鵜呑みにせず最悪の事態を想定しすぐに行動に移した③大臣にその道のプロフェッショナルが多い（間違ってもパソコンに触ったことの無い人がIT大臣になることは無い）④国民の情報を保険証などで一元管理していた⑤厳しい罰則を設けた、などが挙げられます。政府は、他国で成功しているこのような政策をどこまで勉強し、実践しているかはとても疑問を感じます。

ワクチンの有効性が確認され、国民全体に接種がいきわたれば、今の厳しい生活も徐々に緩和されていくと思います。それまでは、感染対策を徹底し、なんとかこの危機を乗り越えましょう。

## 小林かつゆき 後援会報

vol. 22

安中市議会議員

小林かつゆき  
議員活動報告

まずはワクチンの効果に期待しましょう！

たまには、マスクを外して撮影してみました。少し恥ずかしいですね(汗)



活動期間  
令和3年  
1月▶3月

3月の  
定例議会

## 一般質問

3月議会の一般質問の概要をお伝えします。

●感染対策及び人権擁護  
防止条例について

問 人権に関する相談件数は。

答 2月末時点で、相談はありません。

問 第5条で、市民も「新しい生活様式」の実践に努めるとあるが、「マスク会食」もそれに含め、実践に努めるべきでは。

答 「マスク会食」についても、「新しい生活様式」と合わせ感染リスク軽減の有効な取組です。

問 条例の周知については。

答 本庁舎に懸垂幕を設置し、区長会理事会や民生・児童委員理事会などにおいて、チラシの配布を行い、医師会や保険福祉事務所、小中高校、こども園、PTA連合会などへ直接訪問するなど周知を行ないました。

問 市民の模範となるべく、行政職員の皆さんにも、この条例をしっかりと理解し実践してもらう必要がある。職員へ周知徹底は。

答 訓示や通知により随時周知を行ないました。4月には新規職員も入ってくるので、改めて全職員に周知徹底を図ります。

## ●ワクチン接種について

問 スケジュール及び対象者は。

答 医療従事者等は3月中旬、高齢者は4月19日以降、その他の方は未定です。対象者数は、医療従事者が1,700人、高齢者が20,000人、基礎疾患を有する方3,600人、高齢者施設等の従事者が850人、60歳から64歳の方が3,800人、その他の方が26,000人です。

## ●GIGAスクール構想について

問 教職員の研修やICT支援員のサポートは。

答 各学校の代表者による端末の研修は1回ずつ終了し、全教職員には使い方の動画視聴を指示しています。今後も講師を招いての研修や操作技能研修も予定しています。支援員は、令和3年度から、市内17校を巡回し支援します。大規模校には月5回程度、小規模校には月3～4日程度の勤務予定です。

問 タブレットの故障の場合の対応は。保護カバーなどの用意は。

答 端末導入の1年目は補償期間です。2年日以降も極力保護者に負担が生じないように対応します。導入予定のタブレットは落下及び耐久テストに合格した丈夫な端末であり、規格のカバーは用意されていません。

問 オンライン授業の不登校支援への活用は。

答 児童生徒の学びの保証や充実のための良い先行事例は、積極的に取り入れて参ります。

問 「学校教育情報化推進計画」の策定は。

答 現在、策定を進めています。

問 かかりつけ医での個別接種を希望する市民が多いと思うが、接種方法は。

答 医療従事者等は碓氷病院を中心として5つの病院で開始し、その後、高齢者等は各病院での個別接種の予定です。その他の個別接種については医師会と調整中です。

※答弁内容は3/12時点のものです。最新情報は市の窓口にご確認下さい。



裏面も是非ご覧下さい。

新型コロナウイルス感染症対策に対する

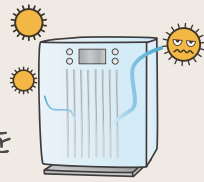
## 事業所支援

# 6,000万円

設備工事や備品購入による感染対策を講じた事業所への一部補助。

上限 **20万円**

事業費の **50%**



## テレワーク 開設支援

# 180万円

市外企業が市内で新たにテレワークを実施する際、賃借料や建物取得に係る費用の一部を補助。

建物購入の場合 上限 **40万円** 費用の **50%**

賃借の場合 上限 **20万円** 1か月の家賃の50%  
6か月分まで



## あんなかスマイルパーク 管理運営

# 5,066.9万円

内、業務委託費が **3393.5万円**

運営 ▶ **NPO あんなか元気づくり応援団**

その他、光熱費や消耗品、通信費、保険など毎年かかる経費は600万以上。

毎年運営に **約4,000万円** かかる計算です。

子育て支援として、期待される事業ですが、予算も多くかかります。適切な利活用がされるようしっかりと注視していきます。

## 4月29日 オープン!

ケルナー遊具は、ドイツのケルナー氏がコロナ禍で来日できないため、設置できていません(∧\_∧)

## 文化センター駐車場 増設

# 558.5万円

以前から指摘されていた駐車場不足の解消

現在 **226台** → **290台**

64台増設。内4台は車いす専用  
今ある駐輪場やその周辺の植え込み、段差がある敷地を駐車場にする計画。



## 墓苑建設 事業

# 558.5万円

市営墓地の整備の設計委託料等

供用開始は令和5年度を予定

**朗報!**

埋設物等の影響で工事が一時中断し、発生する遅延損害金分の

# 1971.2万円

**全額** 土地売却会社が支払うことで、

**和解が成立!** 市の負担は無くなります。

※但し、弁護士費用は118万円は別途かかります(涙)

## 災害時緊急情報配信サービス

# 61.6万円

防災無線の緊急情報が入手困難な市民に対する、音声電話による情報自動発信サービス。一般電話や携帯電話に音声が届くようになる。

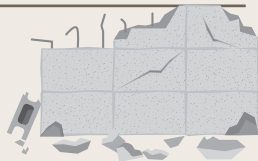


## 危険ブロック塀 等撤去費補助

# 200万円

上限 **5万円**

工事費の **50%** ※市内業者の工事のみ



## フードバンク 設置事業

# 257.6万円

社会福祉協議会へ委託

企業や家庭から提供された食品や生活用品を困窮世帯に無償で提供をおこない、生活の安定や改善を図る。

私たちは、小林かつゆきの活動を応援しています!

## 小林かつゆき 後援会事務所

〒379-0127 安中市磯部 1-11-41(碓林堂印刷内)

TEL.027-385-8820 FAX.027-385-3527

E-mail tairin@peach.ocn.ne.jp

＼ 随時更新中! /



facebook では日々の活動をご紹介します。是非ご覧ください。

小林克行 安中

検索

経歴

1975 (昭和50年) 安中市磯部に生まれる  
1988 (昭和63年) 磯部小学校卒業  
1991 (平成3年) 安中市立第二中学校卒業  
1994 (平成6年) 前橋育英高校卒業  
1999 (平成11年) 大東文化大学法学部卒業  
東京近郊にて不動産会社に就職  
2004 (平成16年) 安中市に帰郷し家業に従事する  
2005 (平成17年) (社)安中青年会議所 入会  
2012 (平成24年) (社)安中青年会議所 [第40代・理事長]

家族 妻・長男・長女の4人家族。

現在

(公社)安中青年会議所 シニアクラブ [会員]  
安中市商工会青年部 [部員]  
安中碓水ユネスコ協会 [理事]  
鉄道遺産群を愛する会 [事務局員]  
磯部温泉組合 [理事]  
安中市消防団 [第3分団第1部・団員]  
NPO 法人碓水峠浪漫倶楽部 [理事]  
安中市社会福祉協議会磯部支部 [理事]  
安中市スポーツ協会磯部支部 [顧問]  
高別当信和会 [会員]  
令和2年度高別当育成会 [会長]